

㊦㊧㊨㊩㊪㊫ こんな子に！



6月3日(月)、第2回の全校朝会では、目指す子ども像について話しました。「ち・よ・だ・せ・い・ぶ」の頭文字を使い、「こんな子どもに」という子ども像を描いています。保護者の方にも是非と思い PTA 総会の折にも話をさせていただきましたが、今回は直接子ども達に語りかけました。(PTA 総会時点より修正を入れています)

㊦…力一杯自分の限界に挑戦し、力を合わせ、つなぐ心に溢れた子ども

(自分を大切にし磨くとともに、相手を受け入れ、他者と力を合わせる大切さを知る子に)

㊧…良い行いが自然とできる子ども

(白鳥蘆花に入るの精神を身に付けた子どもに)

㊨…大自然の移り変わり、友達の心の変化に気づく子ども

(古里の魅力を感じ、周りの変化に気づく感性を身に付けた子に)

㊩…精一杯友達と一緒に体を動かす子ども

(子どもは遊びの中で育ちます。精一杯心と体を解放する清々しさを知る子に)

㊪…いつでも、どこでも、誰にでも、明るく爽やかな挨拶ができる子ども

(どんな一流の企業でも、この二つは最重要能力。Communication 能力の素地をもった子に)

㊫…文武両道、遊びにも勉強にも熱中できる、人間性に溢れた子ども

(初等教育は、心と体を鍛え、将来の夢実現の基礎を創るところ。バランスのとれた子に)



今「身につけさせたい力」とは！

先日、校長会の研修で、ある県の教育長様の講話を聞く機会がありました。その方が仰っていたことは、「クリエイティビティー」と「やる気」を育む教育こそ求められていると…。

その話を聞きながら、2年前の春を思い出していました。私事ですが、社会人となった息子が、横浜で新人研修を受けていた時、自分の非力さを感じ、毎日思い悩んでいた時期がありました。GW中、帰郷したので話を聴いてやりました。その中で感じたこれからの教育に必要な事が、次の6点です。

1. どんな環境に置かれても耐え抜く力
2. 自分らしさに自信をもち、前向きに進む力
3. 自分の思い、考えを素直に表現する力
4. 出された課題に、誠実に取り組む力
5. 新しいアイデアを生み出す力
6. 周囲と協調する力 (順不同)

このような力を身に付け、将来社会人として逞しく生きるために、学校教育ではどんなことを大切にし、授業を展開し子供達に関わっていくべきか…。

間もなく到来する AI 時代に責任をもって送り出す事ができるのかが、今まさに問われているのだと…。

時代の流れを捉え、家庭、地域と共に問題意識を共有し邁進していかなければ…。



～ほっと一息～

◎「すみません突然。あまり嬉しくなったので電話しました。実は…」こんな嬉しい電話に心が熱くなったのはこちらの方。その内容は…？本校児童が横断歩道を渡りきったあと、わざわざ振り返り丁寧にお辞儀をし、「ありがとうございました～」と爽やかな挨拶を…。やるねえ～、西部小の子！

◎職員室の前には、毎朝笑顔に溢れた沢山の子ども達。なぜ？そこには、大事なアサガオに水をやっている1年生の姿が…。「お水をやるとアサガオさん何て言うてんのかな、聞こえる？」。純粋な子ども達の心には、可愛がっている植物たちの声が聞こえるのかも知れませんね。「お世話してくれてありがとう」「また来てね、待ってるよって…」

